

平成27年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	○長岡技術科学大学、鶴岡工業高等専門学校、 茨城工業高等専門学校、小山工業高等専門学校、 長岡工業高等専門学校	主たる交流先	中南米諸国
事 業 名	N A F T A生産拠点メキシコとの協働による15歳に始まる技術者教育モデルの世界展開		

〔評価コメント〕

本事業計画は、長年の実績を踏まえ、高等専門学校から始まる国際協働技術者教育モデルの確立を目指し、15歳（高等専門学校等）から大学院修士課程までの9年間にわたる実践的技術者育成システムである高専—技大教育システムというフレームワークを、新たにメキシコへ展開しようという独創的なものであり、日本の高等専門学校にとっても新しい可能性を開く取組として、高く評価できる。

また、交流する相手大学の一つであるグアナファト大学に平成27年8月から高専コースが開校することとなり、それを契機に日本の高等専門学校との交流を図るという挑戦的な取組となっているとともに、日本企業の進出が著しいメキシコのグアナファト市やモンテレイ市を選択し、実利面でも期待できる計画となっている。

一方で、貴学と4高等専門学校間の連携及びメキシコ側の大学との連携を更に強化し、特にメキシコの高専コースとの単位互換制度や成績管理については、より明確な枠組みを構築することが望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日本と中南米諸国との関係を見据え、中南米諸国との間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。